町人の文化と新しい学問 ① きほん 答え

2まい組の 1まい目　答え　　月　日　名前

1 江戸時代に栄えた3つの都市について、地図を見て答えましょう。

1つ6点（18点）　きほん



次の①～③にあてはまる都市を、地図のA～Cから選び、都市名も書きましょう。（記号と都市名で6点）

① 「将軍のおひざもと」とよばれ、人口が約100万人にもなった。 A 江戸

② 全国から米や産物が集まり、「天下の台所」とよばれた。 B 大阪

③ 朝廷があり、西陣織などの工芸がさかんだった。 C 京都

江戸と京都を結ぶ東海道など、五街道や船の航路が整えられ、人や物の行き来がさかんになった。

2 町人の文化について、（　）にあてはまることばを下から選んで書きましょう。

1つ5点（30点）　きほん

(1) 音楽やおどりを取り入れた芝居の 歌舞伎 や、人形を使った 人形浄瑠璃 が人気を集めた。

(2) (1)の脚本を書いて活やくした人物は、 近松門左衛門 である。

(3) 多色刷りの版画である 浮世絵 が大量に刷られ、多くの人々が買い求めた。

(4) 「東海道五十三次」をえがいたのは 歌川広重 、「富嶽三十六景」をえがいたのは 葛飾北斎 である。

ことば　歌舞伎　人形浄瑠璃　浮世絵　水墨画　近松門左衛門　歌川広重　葛飾北斎　雪舟

3 新しい学問について答えましょう。

1つ6点（36点）　きほん

(1) オランダ語の書物を通して、ヨーロッパの医学や天文学などを学ぶ学問を何といいますか。 蘭学

(2) 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳した医者はだれですか。 杉田玄白

(3) (2)の人物たちが出版した、人体の解剖の本を何といいますか。 解体新書

(4) 仏教などが伝わる前の、日本人の考え方を明らかにしようとする学問を何といいますか。 国学

(5) 「古事記」を研究し、「古事記伝」を書いて(4)を発展させた人物はだれですか。 本居宣長

(6) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくろうとした人物はだれですか。 伊能忠敬

蘭学、杉田玄白、解体新書、国学、本居宣長、伊能忠敬。

4 江戸時代の教育について答えましょう。

1つ8点（16点）　きほん

(1) 百姓や町人の子どもが、「読み・書き・そろばん」を学んだところを何といいますか。 寺子屋

(2) 武士の子どもが学問や武芸を学ぶために、各地の藩がつくった学校を何といいますか。 藩校

寺子屋、藩校。読み書きのできる人が多かったことが、文化や学問の広がりを支えた。

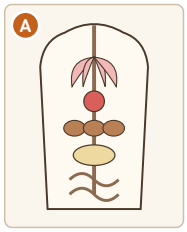
おわったら ○をつけよう　◯ できた！　◯ もういちど！

町人の文化と新しい学問 ② 活用 答え

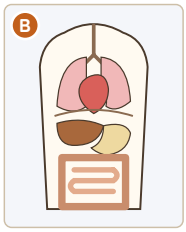
2まい組の 2まい目　答え　　月　日　名前

1 杉田玄白たちの「解体新書」について答えましょう。

1つ8点（24点）　きほん



中国から伝わった医学書の図(模式図)



オランダ語の医学書の図(模式図)

資料　玄白たちは、人体の解剖を見学したとき、持っていたオランダ語の医学書の図が、実際の体のつくりとそっくりであることにおどろいた。

(1) 実際の体のつくりに近かったのは、A・Bのどちらの図ですか。 B

(2) 玄白とともにほん訳の中心になった人物はだれですか。 前野良沢

(3) ほん訳に苦労したのはなぜですか。　ア オランダ語の辞書がほとんどなかった。　イ 幕府に禁止された。 ア

前野良沢。ほん訳には約4年かかった。図は実物をもとにした模式図。

2 伊能忠敬についての年表を見て答えましょう。

1つ6点（24点）※(2)は両方できて6点　きほん

年	年れい	できごと
1795年	50才	江戸に出て、天文学や測量の勉強を始める
1800年	55才	蝦夷地（北海道）の測量を始める
1816年	71才	全国の測量を終える（歩いたきょりは約4万km）
1821年	—	忠敬の死後、弟子たちが日本地図を完成させる

(1) 忠敬が測量を始めたのは何才のときですか。 55 才　(2) 測量は、何年から何年まで行いましたか。 1800 年から 1816 年

(3) 地球1周は約4万kmです。忠敬が歩いたきょりは、地球およそ何周分ですか。 1 周分　(4) 地図を完成させたのはだれですか。 弟子たち

3 江戸時代の後半の年表を見て答えましょう。

1つ8点（24点）　きほん

年	できごと
1782〜87年	天明のききん → 百姓一揆 や打ちこわしが急に増える
1833〜39年	天保のききん → 1837年、大阪で、もと幕府の役人が、人々を救おうとして反乱を起こす

(1) ききんのとき、百姓が年貢を軽くすることなどを求めて起こした行動を何といいますか。 百姓一揆

(2) 都市の人々が、米を買いしめた商人の店などをおそったことを何といいますか。 打ちこわし

(3) 1837年に反乱を起こした人物はだれですか。 大塩平八郎

ききんは、作物が実らず食べ物が足りなくなること。大塩平八郎。

4 新しい学問や文化の広がりについて考えましょう。

28点　★チャレンジ

(1) 浮世絵が多くの人々に広まったのはなぜですか。「版画」ということばを使って書きましょう。

版画なので同じ絵を大量に刷ることができ、安く買うことができたから。

(2) 蘭学や国学を学んだ人々の中から、幕府の政治を批判する人が出てきたのはなぜですか。

新しい学問で世界や日本のことを知り、ききんで苦しむ人々を救えない幕府や、外国への対応に疑問をもったから。

(1)12点、(2)16点。(2)は「新しい知識を得た」「幕府の政治に疑問をもった」ことが書けていれば正解。

おわったら ○をつけよう　◯ できた！　◯ もういちど！